

防火ダンパー付丸形パイプフード

- ガラリ付 DV-141RDV タイプ
- ガラリ、水切板付 DV-141RDWV タイプ
- ガラリ、防虫網付 DV-141RDNV タイプ
- ガラリ、水切板、防虫網付 DV-141RDNWV タイプ
- 優良住宅部品「BL」認定、ガラリ付 DV-141RDVB

- ステンレス製 DV-142RDV タイプ、142RDKV タイプ
- DV-142RDWV タイプ
- DV-142RDNV タイプ
- DV-142RDNWV タイプ
- DV-142RDVB

販売店・工事店さま用

日本国内専用品
Use only in Japan

- このたびは防火ダンパー付パイプフードをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの防火ダンパー付パイプフードを正しく使っていただくために、この取付説明書をよくお読みください。
- この防火ダンパー付パイプフードは屋外に取り付けて雨風の侵入を防止し、また火災が発生したとき換気口から他への延焼を防止するために使用します。
- この防火ダンパー付パイプフードは地区により規制を受ける場合がありますので、ご使用にあたっては、あらかじめ所轄官公庁（特に消防署）にご相談ください。

- この防火ダンパー付パイプフードは屋外に取り付けるタイプですので、屋外より容易にダンパー、防虫網の点検や温度ヒューズの交換ができるところへ取り付けてください（手の届かないところへは取り付けないでください。）
- 本品は換気以外の目的で使用しないでください。
- この取付説明書は工事完了後、お客様にお渡しください。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全上のご注意

- ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

表 示	表 示 の 意 味
⚠ 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または * ¹ 重傷を負うことが想定されること”を示します。
⚠ 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が * ² 軽傷を負うことが想定されるか、または * ³ 物的損害の発生が想定されること”を示します。

- *¹ 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
- *² 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を必要としない、けが・やけど・感電などをさします。
- *³ 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

図記号の例

図 記 号	図 記 号 の 意 味
⊘ 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘ の中や近くに文章や絵で示します。
● 指示	強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、● の中や近くに文章や絵で示します。

警告

密閉または半密閉の
燃焼設備（給湯器・
ふる釜など）の排気
ダクトに使用しない

誤動作によりダンパーが
閉じて、不完全燃焼によ
り一酸化炭素中毒を起こ
す原因になります。



使用禁止

注意

取り付け、お手入れの
際は必ず手袋を着用す
る
けがの原因になります。



手袋着用

強度のある所に確実に
取り付ける

落下により、けがの原因に
なります。



確実に取り付ける

取付方法・取付工事前に製品に変形など異常がないか確認してください。

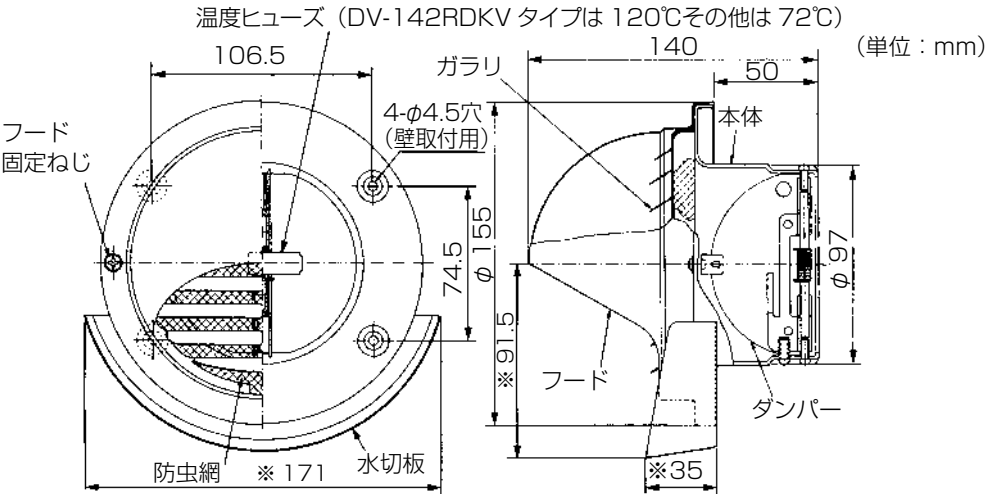
■パイプ（ダクト）は、若干室外側へ傾斜させて取り付けてください。

1. 壁面の外側端面まで、不燃性ダクト（鋼板製スパイラルダクトなど）を配管し、壁面とダクトの隙間に、不燃性コーキング材（モルタル）を施します。
2. フードと本体を固定しているねじ（2 本）をはずして、フードをはずします。
3. 本体の取付板部の 4 -φ 4.5 穴を壁面にマーキングします。
4. 上記マーキング部（4 か所）に 4 -φ 3.3、深さ 35mm の下穴をあけます。
5. 下図（図 1）のように本体とダクトの間（全周）に、不燃性コーキング材を施します。
6. ダクトに本体を差し込み、本体の取付板部を付属のコンクリートねじ（4 本）で確実に固定します。
7. フードの開口部を下向きにし、フードを取付板に合わせてフード固定ねじ（2 本）で固定します。
8. フードと壁面の隙間に防水用のコーキング材を施します。

お願い

- フードが取りはずせないようなコーキング材は、使用しないでください。
- ダンパーが開いていることを確認ください。（下図の状態）

外形図



※印は水切板付寸法でWの付いている形名製品のみです。

適用パイプ 鋼板製スパイラルダクトφ 100		付 属 品	コンクリートねじφ 4×25 ℓ (4 本)
建材試験センター (試験成績書番号)	温度ヒューズ作動試験	72℃	第 1 4 A 3714 号
	漏煙試験	120℃	第 2 2 A 2196 号
			第 8 H 71136 号

お願い

1. 万一火災が発生し、防火ダンパーが働いたときは、換気扇の排気ができません。そのときは温度ヒューズを交換してください。（専用温度ヒューズをご使用ください）
2. 温度ヒューズの交換時には、安全のため厚手の手袋を着用してください。
3. この製品には厨房用 120℃、あるいは一般用 72℃の温度ヒューズが取り付けられています。「外形図の温度ヒューズ」をご参照ください。建築基準法に基づく使用場所に適合させるために、温度ヒューズの交換が必要な場合には、温度ヒューズ（サービスコード 72℃用 No41178150、120℃用 No41178104）を別売しておりますので、お買いあげの販売店にご相談のうえお買い求めください。
4. 防火ダンパー付パイプフードの温度ヒューズは定期的に点検が必要なパーツです。点検時に錆びや著しい汚れなどが認められた場合は交換してください。
5. 温度ヒューズの交換時は、フードをはずして行ってください。
（閉じているダンパーは、引掛部を引いて両側 2 枚を合せ、ダンパー側面中央の丸凹部を目印にダンパー 2 枚を温度ヒューズではさみ込みます。）
6. 防虫網付はメンテナンスができるところへ取り付けてください。網部にほこりなどが付着すると、風量の低下、異常音の原因となりますので、定期的に掃除してください。
7. 汚水の通気用などに使用しないでください。腐食により落下することがあります。
8. お手入れをするときには中性洗剤以外の洗剤を使用しないでください。錆や変色の恐れがあります。
9. 化学薬品を使うような場所には取り付けしないでください。
10. ステンレス製品は強い防錆力がありますが、海岸近くなど塩害の強い地域、塩素ガス、腐食性ガスの発生するところでは、錆が発生することがあります。

防虫網のお手入れのしかた（防虫網付タイプの場合）

- ① フード固定ねじ（2 本）をはずします。
- ② フードの内側より防虫網を引きはずし、ホコリなどを取り除きます。
- ③ 防虫網を乾燥させ、はずしたときと逆の順序で組立てます。

保証とアフターサービス

優良住宅部品（BL）換気口部品の場合

- 取替えパーツの保有期間
換気口部品の機能を維持するために必要な取替えパーツとして、補修用同種部品または交換可能な同種部品などを製造打切後 10 年間供給します。
- 保証について
この換気口部品は、一般財団法人ベターリビングより優良住宅部品の認定を受けたもので、BL マーク証紙を貼り付けてあります。
優良住宅部品が住宅に据え付けられ引き渡されたのち 5 年以内にメーカー責任不良が発生した場合は、無償で修理を保証します。ただし、下記事項に係る修理は無償修理保証の対象から除きます。
 1. 住宅用途以外で使用した場合の不具合
 2. お客様が適切な使用、維持管理を行なわなかったことに起因する不具合
 3. 当社が定める取付説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
 4. 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせなどの経年変化または、使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
- 優良住宅部品（BL）について
 - ・ 当社の定める施工要領を逸脱しない据付工事に瑕疵が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行った場合、BL マークの証紙の貼付（または刻印等）がされている部品については、一般財団法人ベターリビングの BL 保険制度により、保険金が支給されます。
 - ・ 一般財団法人ベターリビングが認定した BL マークの付いた優良住宅部品については、万一当社又は設置工事施工者が倒産等している場合、当社等による瑕疵保証責任等に代わる措置が同財団から受けられます。
 - ・ BL 保険制度や当住宅部品の施工要領の詳細については、一般財団法人ベターリビングのホームページ（<http://www.cbl.or.jp/>）や当社のホームページをご覧ください。